

果樹情報 第 10 号 (R8.8.7～R8.9.8)

県中農林事務所須賀川農業普及所・JA 夢みなみ(すかがわ岩瀬地区、あぶくま石川地区)

1 果樹の生育状況(令和8年7月 31 日時点)

なし「幸水」の果実肥大は満開後日数対比で平年より小さい状況、「豊水」は満開後日数対比で平年並となっています（表1）。
りんご「ふじ」の果実肥大は、須賀川において満開後日数対比で平年より大きく、鏡石、石川では満開後日数対比で平年並となっています（表1）。
また、もも「あかつき」の収穫果は、果実肥大は平年並となりました（表2）。

表1 管内の各樹種における果実肥大状況（令和8年7月 31 日現在）

樹種	品種(調査地点)	本年		平年		平年比(暦日)	
		縦径 mm	横径 mm	縦径 mm	横径 mm	縦径	横径
りんご	ふじ(須賀川市浜尾)	65.7	75.7	60.8	68.6	108	110
	ふじ(鏡石町高久田)	63.3	68.9	59.8	66.3	106	104
	ふじ(石川町沢井)	58.7	67.8	57.9	64.6	101	105
	つがる(石川町沢井)	73.5	82.7	66.8	76.6	110	108
	ジョナゴールド(石川町沢井)	62.2	70.7	61.8	71.2	101	99
	シナノスイート(石川町沢井)	61.4	67.9	60.4	68.3	102	99
なし	幸水(須賀川市越久)	54.6	67.3	53.6	65.5	102	103
	豊水(須賀川市越久)	57.5	66.7	54.1	61.6	106	108

表2 管内のもも「あかつき」における収穫果実調査結果（令和8年7月 27 日調査）

	果重 g	縦径 mm	側径 mm	硬度 kg	糖度 Brix
今年度	301.4	75.4	87.5	2.37	13.7
平年	301.0	75.0	87.3	1.9	12.4

(1)果実の成熟状況(農業総合センター果樹研究所:福島市飯坂町 令和8年8月3日現在)

- ア りんご「つがる」の成熟状況
満開後 101 日（7 月 30 日）における果実品質は、果実硬度が 13.4 ポンド、デンプン指数は 1.5、糖度は 9.6° Brix、リンゴ酸は 0.32g/100ml です。満開後日数での比較では、アントシアニン含量が平年より低く、クロロフィル含量は平年よりやや低く推移しています。
- イ なし「幸水」の成熟状況
満開後 105 日頃における成熟調査の結果は、果実硬度が 8.1 ポンドと平年よりやや低く、糖度が 9.7° Brix と平年より低くなっています。
また、果皮中クロロフィル含量は 14.3 μg/cm² と平年より高い状況です。また、果皮中クロロフィル含量に対する果実硬度については、平年値を下回っており、着色に対し果肉の成熟が進んでいる傾向にあります。

2 栽培上の留意点

(1)もも

今後、「川中島白桃」、「ゆうぞら」等については果実肥大が盛んな時期に入るので、適期に修正摘果を実施するとともに、夏季せん定や支柱立て、枝吊り、反射シートの設置など収穫前の管理を計画的に実施しましょう。また、有袋栽培では適期に除袋するとともに、着色管理作業を計画的に行いましょう。

(2)なし

- ア 収穫予測
果樹研究所における「幸水」の収穫盛期の予測は収穫盛期が 8 月 21 日と予測され、須賀川地域における収穫盛期は 8 月 23 日頃と推測されます。今後の気象経過等によっては収穫が早まる可能性もあるため、果実の成熟状況を良く確認して収穫適期の把握に努めましょう。

「幸水」の品種特性として、収穫盛期の降雨などにより急激に土壌水分が増加した後は果実硬度の低下が急激に進みやすいため、収穫が遅れないように注意しましょう。収穫基準は、全農作成「幸水」用カラーチャートの1.5を目安にし、適期収穫に努めましょう。なお、収穫時の果実温度が高いと果肉軟化が促進され芯腐れ果の発生につながりやすいので、気温の低いうちに収穫し、収穫後は涼しい場所に保管しましょう。

イ 修正摘果

「豊水」の修正摘果は、満開後120日頃を目安に実施しましょう。着果過多は休眠期の紫変色枝枯症の発生を助長するため、10aあたり10,000果を目安に適正着果に努めましょう。

(3)りんご

ア 早生種の収穫前管理

気温が高く経過した場合は日焼け果の発生が多くなるため、葉摘みは日焼け果の発生状態を確認しながら数回に分けて行いましょう。

イ 修正摘果

中晩生品種は、果実の大きさ、果形、サビ、日焼けの有無等をよく見て修正摘果を行ってください。

(4) 土壌の水管理

ア かん水

果樹園からの1日当たりの蒸発散量は、晴天日で6～7mm、曇天日で2～3mm、平均で4mm程度であるので、1回のかん水は25～30mm程度(10aあたり25～30t)を目安とし、5～7日間隔で実施しましょう。保水性が劣る砂質土壌などでは、1回のかん水量は少なくして、かん水間隔を短くしましょう。

ただし、モモでの収穫5～7日前以降のかん水は、糖度低下など品質へ影響を及ぼす場合があるので、状況に応じてかん水の必要性やかん水量を判断してください。

イ 草刈り

樹と草との水分競合を防ぐため、草生園では草刈りを行いましょう(地表面からの蒸発散量は、草生園において刈り草をマルチした場合、草刈りしない場合の約半分とされます)。

ウ マルチ

刈り草や稲わらのマルチを行い、土壌水分の保持に努めてください。

3 病害虫防除

(1)りんご褐斑病、炭疽病

褐斑病は梅雨期以降も二次感染を繰り返し被害が拡大するため、本病の発生が多い場合は8月以降も10日間隔で防除を実施し、感染拡大を防止しましょう。

炭疽病は、発病が増加する時期であるため注意が必要です。本病が発生しやすい黄色系品種や紅玉などでは、薬剤防除のみでは防除効果が不十分であるため、伝染源となる罹病果実の除去を徹底しましょう。

薬剤防除は、防除暦に従って適切に行ってください。

(2)もも灰星病

降雨により灰星病の感染が助長されるため、収穫まで本病の防除を徹底しましょう。薬剤防除は、防除暦に従って適切に行ってください。

(3)なし黒星病

なし黒星病の発病葉や発病果が見られる場合は、ほ場から持ち出して適切に処分しましょう。

(4)モモハモグリガ

今後の気温が2℃高く推移した場合、モモハモグリガの第4世代成虫の誘殺盛期は、8月1半旬頃と予測され、第5世代の防除適期は8月2半旬頃と推定されます(表3)。

本種の発生には放任園や無防除のハナモモ園が影響していると考えられるため、こうした発生源が近隣に存在する園地では、今後も発生に注意してください。

(5)ナシヒメシンクイ

今後の気温が2℃高く推移した場合、ナシヒメシンクイ第3世代成虫の誘殺盛期は、8月2半旬であると予測され、第4世代幼虫の防除適期は、8月3半旬頃と推定されます（表3）。
本種はもも等の核果類の新梢伸長が停止するとなし果実への寄生が増加します。例年、なしでの果実被害が多い地域では、近隣のもも等における防除も徹底するようにしましょう。なお、薬剤による防除を実施する場合には、防除暦に従って適切に行ってください。

(6)カイガラムシ類

例年、ウメシロカイガラムシ第2世代幼虫の防除適期は8月上～中旬頃、クワコナカイガラムシ第2世代幼虫の防除適期は9月中～下旬頃です。カメムシ類対策等で合成ピレスロイド剤やネオニコチノイド剤等を多く使用している園地では、天敵類の減少によるカイガラムシ類の増加に注意しましょう。

(7)ハダニ類

高温期は増殖が速いのでハダニ類の発生状況をよく確認し、要防除水準（1葉当たり雌成虫1頭以上）の密度になったら速やかに防除を行いきましょう。

表3 果樹研究所における防除時期の推定(令和8年7月31日現在)

今後の気温予測	モモハモグリガ			ナシヒメシンクイ	
	第4世代	第5世代		第3世代	第4世代
	誘殺盛期	防除適期		誘殺盛期	防除適期
2℃高い	8月5日	8月9日		8月9日	8月14日
平年並	8月5日	8月9日		8月10日	8月16日
2℃低い	8月6日	8月10日		8月11日	8月19日

起算日:モモハモグリガ第3世代誘殺盛期 7月 16 日(予測値)(演算方法は三角法)

ナシヒメシンクイ第2世代誘殺盛期 7月 16 日(予測値)(演算方法は三角法)

(7)カメムシ類

飛び込みをよく観察し、多数の飛来が見られる場合は速やかに防除を行いきましょう。

表4 JA 夢みなみ・須賀川農業普及所カメムシトラップ調査結果

調査日	須賀川市 和田六軒			須賀川市 越久			鏡石町 高久田			石川町		
	チャバネアオ	クサギ	備考	チャバネアオ	クサギ	備考	チャバネアオ	クサギ	備考	チャバネアオ	クサギ	備考
6/15	6	0		7	0		3	0		0	0	
6/22	3	0		3	1		8	0		1	0	
6/29	0	0		13	0		9	0		0	0	
7/6	3	0		23	0		47	0		1	0	
7/13	16	0		19	0		45	0		3	0	
7/21	34	0		28	0		25	1		15	0	
7/27	13	0		130	0		10	0		18	0	
8/5	11	0		11	0		49	0		12	0	

作成者: 県中農林事務所須賀川農業普及所 電 話: 0248-75-2181 FAX: 0248-72-8331	ご不明の点は、最寄りの JA または須賀川農業普及所にお問い合わせください。 次回の発行予定日は、9月9日(水)です。
---	--